

## 令和6年奥能登豪雨における生活環境部関係の 被害状況及び対応について

### 1. 水道関係（10月16日時点）

- 土砂崩れによる水道管等の破損などによる断水
  - 輪島市 598戸（町野、七浦・浦上（門前）など）
  - 珠洲市 414戸（折戸・大谷など）
- 輪島市、珠洲市から給水車の派遣要請を受け、日本水道協会石川県支部・中部地方支部の給水車が活動中
- 輪島市、珠洲市の被害調査・応急復旧作業のため、日本水道協会が輪島市内に現地対策本部を設置（9月26日）
  - 国土交通省、県・県内市町、全国の自治体から職員を派遣

### 2. 災害ボランティア関係

#### （1）県募集ボランティアの活動状況

9月24日から県災害ボランティアバスを運行

ボランティア活動実績 3,153人（10月16日時点）

（単位：人）

輪島市	珠洲市	能登町	計
2,178	490	485	3,153

#### （2）災害ボランティア参加促進に向けた取組

- 県ボランティアバスの乗降場に県庁駐車場（無料）を追加（10/8）
- 加賀地区発着の臨時ボランティアバスの運行
  - 小松市役所駐車場（10/14）、白山市役所駐車場（10/20）
- 日本航空学園（輪島）ベースキャンプの継続
- 県ホームページ・SNSでの周知
  - 県ボランティアバス以外での活動も含め、動画広告なども活用し、県ホームページやSNSなどで広く参加を呼びかけ